

第38回「議員と語り合い」報告書

産業建設常任委員会 (No. 1)

開催日	令和4年7月31日(日曜日) 10時00分 ~ 11時30分		
開催場所	霧島市役所 議会棟 第1委員会室		
団体名	個人参加	参加人員	5人 (男 0人:女 5人)
出席議員	木野田 誠、鈴木 てるみ、植山 太介、久木田 大和、前田 幸一、 塩井川 公子、徳田 修和、池田 綱雄、下深迫 孝二		
役割分担	班 長 (木野田 誠) 副班長 (鈴木 てるみ) 記録係 (植山 太介)		
テーマ及び具 体的な内容	テーマ「霧島の楽しいおもてなし」 私が思うおもてなし・仲間とできるおもてなし・地域でできるおもてなし		

	<p>【当日の話題の概要】</p>
意見 交換 での 主な 話題 等	<p>(家族間でのおもてなし)</p> <ul style="list-style-type: none">・気持ちよく来て頂いて、喜んで帰ってもらうこと。 <p>(ボランティア活動を通してのおもてなし)</p> <ul style="list-style-type: none">・交通立哨などもおもてなしになるのではないかな。・花を植えて、来て頂いた方に喜んで貰う。・地域の集まりに率先して参加する。 <p>(地元の温泉を活かしておもてなし)</p> <ul style="list-style-type: none">・地元の方は温泉に来てくれた方への対応、経営者は創意工夫に努めることが必要。・よそ者を受け入れる心、観光客に対する気配りが大切。・あらたなコミュニティをつくる場として活かして欲しい。・地元の温泉文化を活かした新たな観光発信も必要である。・入れ墨、タトゥーなどの議論もしていくべきではないかな。・ホテル関係者などに今回の意見を伝えたい。

意見交換での主な話題等

(地元の郷土芸能を活かしてのおもてなし)

- ・ 地元の踊りを披露すること、また後継者育成も必要である。
- ・ まず地元自治会内で披露する場も必要である。
- ・ 他団体との連携も民芸保存会や文化協会を通し取り組んでいきたい。

(移住された方へのおもてなし)

- ・ ゴミ回収に対する自治会との問題がある。
- ・ 皆が納得できるゴミ回収の取り組みをおこなって欲しい。

(おもてなしとはなにか)

- ・ まごころがこもっていればなんでもおもてなしになる。
- ・ 自分たちが日常やっていることの積み重ね。
- ・ 相手の事を思っていることがおもてなしではないか。
- ・ お節介も必要、奉仕の心を見習いたい。
- ・ 相手が望んでいることを汲み取って行うこと。
- ・ 見返りを求めないことが本当のおもてなし。